<u> </u>	
1. 目的	※ガイドラインに記載の運用(利用者教育)プロセスの目的転記可(必要に応じて具体的に記載も可)
2. 教育・研修の範囲と対象システム	※対象者や研修・教育方法(教材、教育用ツール、座学形式等)や対象となるシステム(導入システム、連携する他システム)
3. スケジュール	
4. 連絡体制	
5. 実施環境	

## **数夸. 巫族宝饰起生**聿

教育"研修美施報古書
1. 概要
1. 1報告概要
1. 2報告範囲
2. 詳細
2. 1スケジュール結果
2. 2教育•研修結果
2. 3考察